



発表会リハーサル

30th Piano Concert 2023年2月26日(日)
さわやかちば県民プラザ ホール

Table with 2 columns: 日時 (Date/Time) and 2023年2月18日(土) (Date). It lists 6 parts of the concert with times and notes like '(連弾.アンサンブル)' and '(合奏)'. It also includes a note about the program and a warning about time changes.

発表会の為の曲を一週間で譜読みして来てくれた子供達が数人いて、驚きました。しかし、発表会の曲は細部まで丁寧に仕上げたいので、却って、ブレーキをかけるようなアドバイスをしましたから心外に思っている方もいらっしゃることでしょう。指遣い一つ、その時になんとなく弾いてしまっただけでは身に覚え込ませることが出来ません。音一つひとつの発音の仕方、和音の変化などこだわりながら仕上げたいので、早くに譜読みを終えたことでそこがfinishと思ってほしくはないのです。そこがある意味のスタートラインです。通常のレッスンの曲のように短時間の練習で弾けるようにするのも大事ですが、それとは違って時間をかけて1曲に磨きをかけてという事も覚えて頂きたいと思えます。

★リハーサルは、人前で演奏できる状態にまで磨きかけた曲を、リハーサルというレッスン室よりは広い会場で、また少しお客さまがいらっしゃる状態で演奏して頂き、緊張の中でどの程度表現できるのか、響きやブレスの取り方、また所作等最終的に仕上げていくのが目的です。リハーサルまでに楽譜の隅々の記号まで覚えて表現できるように頑張ってください！暗譜が飛んでしまった場合も楽譜をお持ちしたりはしませんので、さっと弾けるところに飛んで弾いて下さい。また、リハーサルは「静かに聴く」ことの練習の場でもありません。

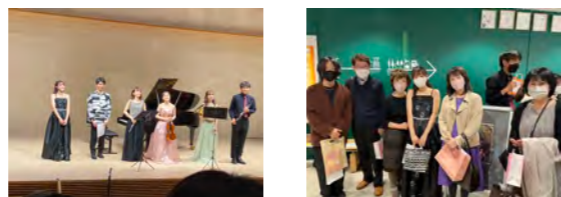
例年、年明けのレッスンからリハーサルまで、あっという間です。冬休み、メリハリのある生活をして頂けるようお願い致します！！

★発表会はドレスでなくてはいけないとは思ってありませんが、TPOをわきまえた服装をお願い致します。発表会のドレスをリハーサルでも着て下さればドレスでの座り方、所作などお教えします。またリハーサルで本番のドレスなどをお召しにならない場合でも、靴は本番のものでお願い致します。ペダルの踏みにくい厚底の靴や運動靴はご遠慮下さいますようお願い致します。

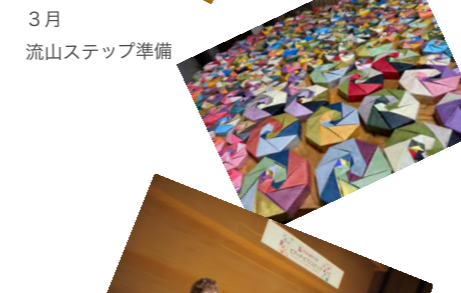
新年度に今のレッスン時間では来られなくなる方は、お早めにお申し出下さい。また、その際、月曜日から土曜日までの来られない日と時間帯をお知らせ下さい。

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校65期
千葉県出身者による
藝大生コンサート

11月12日(土)にプラッツ習志野市民ホールにおいて上記のコンサートが開催されました。このコンサートはうちの教室OGの上田萌莉さんとヴァイオリン、フルート、オーボエ、ホルンの仲間達との自主企画コンサートでした。まずは萌莉さんのショパンの舟歌のソロ演奏にはじまり、ヴァイオリンの無伴奏の超絶技巧、今年全日本作曲家コンクールの入選作 井平達也氏作曲の「The Haunted House」(作曲家も来場!)、色んな楽器とのアンサンブル、最後に「二人羽織」と言われるsecoがprimoの背に覆い被さるようになる超絶技巧の連弾 ローゼンブラットの「2つのロシアの主題によるコンツェルティーノ」。会場は割れんばかりの拍手に包まれました。アンコールには全員で「チャールダッシュ」。構成から全部、自分たちで考えたコンサートでしたが、面白いプログラムで大成功に終わりました。若い芽達が頑張っている姿を見るのは清々しく、いいものです。会場には稲垣悦子さん、光希くんが駆けつけて下さいました。有難うございました♡



編集後記 発表会のパパママ、大人組の合奏ですが、あかり先生が30周年に相応しいバージョンアップしたものを考えてくれているようです。(但し、私に知られるとすぐにみなさんにネタばらしをしてしまうのでまだ詳しいことは教えてくれませんが苦笑)どうぞ、奮ってご参加下さいね！発表会のお申し込みは今月15日までで、既に申し込みを済ませて下さった方々が多くいらっしゃいますが、追加申し込みを受け付けますのでご遠慮なく！😊アンサンブルの時にも合奏の楽しさを知っている石井夏月ちゃんが(受験生)「やっぱり合奏だけでも参加したかったな」。また、来年は受験生の鳥居遼人くんも「来年アンサンブルだけでも出られないかなあ。」と。嬉しい言葉でした♡さて、今年も沢山の「思い出作り」が出来ました。有難うございました。来年も面白いことを一緒にやりましょうね！お身体をお大事になさって、よいお年をお迎え下さいませ。来年もどうぞよろしくお願い致します。



師(僧侶)が走る月「師走」、今年も残すところあとひと月となりました。みなさま、お忙しいことと存じます。今年もコロナに明け、コロナに暮れていきますが、来年こそは終息を迎えて、当たり前の「日常」が戻って来ますようにと願わずにはられません。この中、今年も発表会、流山ステップ、アンサンブルフェスティバルと無事開催出来ましたのは、みなさま方のご協力のお陰と感謝しております。さて、みなさま、お気づきのようにあかり先生が年末か年始に第2子を出産致します。(予定日は1月です。)アンサンブルやリハーサルであかり先生の様子に気付いたみなさまから温かいお言葉を頂きました。(ただ、太っていると思われた方も?笑)有難うございました。まず年末年始のレッスン日程をお知らせしますが、**ここでお願いです!**あかり先生のお産前後の一週間だけお休みを頂きたいのです。年間のレッスン表にはレッスン回数を年間の42レッスンより1レッスン多い43レッスンで予定を出しております。ですから1回お休みをしてもいいレッスン回数を載せております。急遽Lineでご連絡を入れてお休みを頂く事になりますのでよろしくお願い致します。発表会の曲もそのつもりで練習を進めて頂きますようお願い致します。

年末年始のレッスン日程 ※急遽、一回だけレッスンをお休みにさせていただきます。

Two calendar tables for December and January. The December table shows a star on the 10th. The January table shows a star on the 10th.

長期休暇の時にはレッスンの日程変更をお受けしております。しかし、レッスン日変更した事を忘れて欠席された場合は再度の変更はできません。基本的に、長期休暇以外は、レッスン日、レッスン時間の変更はお受けしていません。ご了承ください。今年も追加レッスンのご希望が出ておりますが、今回は年末年始がどうなるかわかりませんので、追加レッスンを入れるのはやめておきます。追加レッスンご希望の場合は通常のレッスン日の空き時間にレッスンを入れることは可能かと思えます。ご希望の方はご相談下さい。

11月 アンサンブルフェスティバルママ達合奏



田代稚恵美ピアノ教室

C.TASHIRO PIANO STUDIO
http://ctashirops.org/index.html
ctashiro-akatsuki@tiara.ocn.ne.jp
〒270-0115
流山市江戸川台西3丁目110-1
Tel/Fax 04-7152-9379



石井 美有 ヴァイオリンソナタ  
村岡 弦音 生まれてはじめて  
川口心愛 石井那月 海の見える街  
鳥居 遼人 情熱大陸  
石川 倅賀 メヌエット  
笠原万理奈 モアナと伝説の海

アンサンブルはコロナの為にしばらく外部の共演者をお迎え出来ずにおりましたが、今回は久しぶりにヴァイオリンの桜田悟さんをお迎えしました。桜田さんは2009年の第16回の発表会から2019年の第27回の発表会までは11回連続毎年ご参加頂いた常連の共演者さんですが、今回初共演の子達も多く、コロナ禍での制約の中での時の流れを改めて恨めしく感じました。

リハーサルではヴァイオリンの音を聴き過ぎて音楽を止めてしまう子、ヴァイオリンの音量を度外視して強く弾いてしまう子など続出で、正直なところ頭を抱えた部分もありました。しかしある意味ではこの数年のSaxとのアンサンブルから学んでいる事の多さも感じました。力強く迫力のあるSaxと違い、繊細で優美なヴァイオリンとのアンサンブルはより音色の変化を必要とします。リハーサルまでの間に、ヴァイオリンの音を聴き過ぎる前にまず自分の音楽を作ろうと足掻いている姿もまた大きな成長を感じさせました。それはSaxアンサンブルや連弾の方々も同じことで、それぞれの課題を抱え、壁にぶつかりながら、フェスティバルの楽しいステージに立つという目標の元の一つひとつ克服していく姿は頼もしく映りました。

合奏は2度目でした。(子供達は「Under the sea」ママ達は「天使にラブ・ソング」)子供達は今回は総勢19人。打楽器群は少しテンポが遅れがちに、息を必要とするリコーダーや鍵ハモ群は少し走りがちになるのですが、『中心のピアノに合わせよう。』を合言葉に頑張りました。また、大役のピアノの村岡詩月さんも押し潰されそうなプレッシャーと闘いながらしっかりとその任を果たしてくれました。ママ達の合奏は圧巻！息もぴったりで迫力もありました。途中で会場の手拍子参加もあり一体となって楽しめました。ベストアンサンブル賞はアンサンブルレベルMax「ツイゴイネルワイゼン」の小松菜津美さん。準グランプリは海老原さんと共に「葉加瀬太郎」になりきった鳥居遼人さん。仮装大賞は「海の見える街」のkikiの変装で可愛い連弾をした川口心愛、石井那月さん、お母様手作りのモーツァルトのカツラ(トイレットペーパーの芯使用:笑)で「メヌエット」を演奏した石川倅賀さんでした。

#### 海老原恭平さんより

トークコンサートで話題にあがったアンサンブルでの演奏のコツですが、あかり先生の「聴く」と桜田くんの「聴かない」という相反する答えになりました。私の「アンテナを張る」というのはそのどちらにも共通する心得だと思います。

漢字は「聴」くで読んでくださると嬉しいです。「聴く」には「心」が入っているのが良いところです。まず「聴く」。アンサンブルでは必ず共演者がいますから、相手の演奏を聞きながら演奏するのは必然ですね。実際に演奏と一緒にしてみると、想像と違うタイミングのズレや、音量、テンポの違いが出てきますから、現場で「聴く」ことによって演奏をすり合わせ、より良くしていきます。

ここまでだったら、出来ている！と思われる方も多いかもしれませんが、ですがそのとき、みなさんの、ご自分の演奏はどうなっているのでしょうか。共演者が必ずいるのがアンサンブルですから、必ず自分の出している音も「聴かれて」いるわけですね。「聴く」のに一生懸命になりすぎ、相手のことを伺いすぎると、自分の音楽のスケールは小さくなり、タイミングは少しずつ遅れ、テンポも遅くなり、、ということになってしまいがちです。そこで大事になるのが「聴かない」ということになります。

無視して勝手に演奏するのではなく、私のイメージとしては曲がった道を共に二人三脚で進む感じでしょうか。

真っ直ぐ進むときにも相手の出方を伺いすぎると転びますし、自分勝手に進みすぎてもやはり怪我をしてしまいますね。

外回りのほうは少し大股に、内回りのほうは少し小股になりますが、カーブを回るといった目的は一緒ですし、真っ直ぐ走るときにもお互いの足元ではなく、ぐっと前をみていくイメージです。スピードの調整や、障害物の有無、カーブに対する認識の違いはあるかもしれませんが、ゴールは同じです。「聴かない」イメージがだんだんできてきましたか？

そのときにより大事になってくるのが、自分の走り方(演奏)をどこまでしっかりつけているかということになります。

「聴く」も「聴かない」も、まずは自分の持つイメージや音楽の構成、音色感、テンポ、ダイナミクスなどがベースとなります。アンサンブルでは、それら全てのことにズレが生じ得るので、「アンテナを張って」演奏をしていくことが重要なと思っています。みなさんのピアノのテクニック、音色の種類、すこしわがままな歌心がステージでの演奏のなかから「聴く」ことができたなら、共演者として、こんなに嬉しいことはありません。

映画「天使にラブ・ソングを」より

合奏 映画「リトル・マーメイド」より Under the sea / Alan Menken arr.田代あかり Hail Holy Queen / Marc Shaiman arr.田代あかり



今日はアンサンブルフェスティバル本当にありがとうございました！  
今回私が言うのもおこがましいですが、ベストアンサンブル賞ギリギリまで迷うくらい、皆さん先生のレッスンで着実に力をつけていらっしゃり、私も娘も頑張らなくちゃとお尻を叩かれる思いでした(笑)！本当に皆さん演奏が素晴らしかった！

娘も練習の時間がなかなかとれなくなる中、色々と考えさせられる事があったと思いますし、何より楽しかったようです

私も去年に引き続き夢のような経験で、本当に有難く楽しませて頂きました！桜田先生の演奏本当に胸を打たれました。

是非個人的に聴きに参ります😊

そしてあかり先生に更にピアノの魅力を教えて頂きました。クラシックの音の作り方、ジャズの音の作り方、ゲーム音楽。。。別人のようでした。一瞬で変わるその世界が圧巻で、何て言ったらいいか。。。ピアノの魅力を改めて教えて頂きました。とても感動しました。

合奏も子供もママも笑顔で終わる事が出来、何もかも最高の思い出です✨✨

アンサンブルフェスティバルやっぱり本当に楽しいです！！

ありがとうございます💖

今年も子供達のみならず、私達にも貴重な機会を作ってください、有難うございました！

終わってしまって少し淋しいと思うくらい、楽しかったです

😊！編曲して下さったあかり先生、伴奏の美有ちゃん(これもまた贅沢)、本当に有難うございました。

〇〇は、思ったようにいかないところもあったようで、残念がっていましたが、本番までが楽しくてあっという間だったと話しておりました。

何年振りかのトークコンサートも贅沢な時間でした。バイオリンの多彩な音色、素晴らしかったです。

ママ合奏、初めての挑戦でしたがとてもエキサイトしました！非日常の世界で楽しかったです🎵

(合奏) 本当に数分なのに、同じ気持ちで演奏すると、初めてご一緒する方でもずっと知り合いだったような感じで不思議です。めちゃめちゃ楽しかったです！ありがとうございます

アンサンブル改めてお疲れ様でした🌞

そしてコロナがまだまだ落ち着かない中、こういう機会を設けて下さったことに感謝いたします。ありがとうございます。お引越しや受験でお休みする方、また様々な思いで練習してきたお母様や子供たちの演奏を聴いて、成長やその練習背景を感じてとても感慨深かったです。こういう思いができるのはやはり発表会ならではですね😊

今回〇〇は合奏の大役を頂いたことで、より成長できたと思います。また緊張にミスタッチしてしまうことに関しても、今後の課題として取り組んで行けたら良いなと思います。妹は妹でお姉ちゃんとはまた違った意味での課題があるので、家族で子供たちの成長を見守りつつ支えて行けたら良いなと思います。

先生もたくさんの生徒さんを抱えながら、個々に対して手を抜かずレッスンに全力を注いで指導して下さいつつも感謝しています。

そして、今回の黒いドレスとても素敵でした💖

今日は、素敵な発表会ありがとうございました。

〇〇は、凄く楽しかった！と興奮気味に、パパとママに話したらしく、「次の発表会はいつ？早く来ないかな。待ちきれない！」と、話す姿にびっくりしたと教えてくれました。

私が、〇〇の家に寄ると、「まだ服を脱ぎたくないだっ。白い服だから汚れるのに。」と、ママが困るほど余韻に浸っていました。

発表会の度に、新しい〇〇を発見します。

恥ずかしがり屋なのに、目立ちたがりやで、やるからには、完璧にやりたい！

そんな性格を垣間見る度に、大人の思い込みで、決めつける事を反省します。

今、〇〇は、ピアノが楽しくて、楽しくて仕方ないみたいです。来年の発表会の曲は、少し難しいのにして貰いたいな！なんて事まで話しています。

日々成長している姿を見て、先生との出会いは、〇〇にとっての一生の宝物になりました。

これからも、よろしく願いいたします。

昨日はアンサンブルフェスティバルお疲れさまでした！

やっぱり全部聞けるのはいいですね。

みんな完成度が高くて、さすが田代先生の生徒さんたちだなと思いました。

どの曲も、バイオリンパートすばらしくて。あと、子供がちょっとテンポ崩れそうになった時の、桜田さんのさりげない合わせっぷりに感動しました。

昔、バイオリンは音がきつくてピアノよりもあんまり好きじゃない、と思ったことがあるのですが、桜田さんの音を聞くと勘違いだったと思います。

海老原さんの音も、伸びがよくてまるやかで、ほんとうに気持ちいいSaxですね。

改めまして・・

田代先生、今日はありがとうございました！

今回感じたことを言おうとすると、作文用紙3枚は書いてしまいそうな勢いなので、手短にお伝えすると・・

とにかく素敵なお友達、素敵な共演者、素敵なママ達が集結している田代ピアノ教室は、本当に最高でした✨✨ということ

です！先生、立場をわきまえず言わせていただくのなら、またゆっくり呑み会したいです(酒)笑  
ありがとうございました！！